

みやぎGPNニュース



今回の
内容

- 話題提供 9月は「5つのPとサプライチェーンについて」
- 事業所見学会「七ヶ宿バイオマスチップ(株)」ご案内
- みやぎのグリーン購入活動「東北大学生協同組合」

2021.9

Vol.18

■「これまで」にとらわれずに考え、行動する

事務局長 海藤節生 (NPO法人水守の郷・七ヶ宿理事長)



SDGsがだれ一人取り残すことなく達成したい活動の柱は5つ！People・Planet Prosperity・Peace・Partnershipこの頭文字をとって「5つのP」と呼ばれます。そしてアジェンダ2030の中で将来世代を含めた現役世代の繁栄についても保証するものとしています。私たちは個人としてまた企業活動を含めた社会の一員として様々なパートナーからモノやサービスの提供を受け生活しています。サーキュラーエコノミーという新たな循環による循環型社会構築、また温室効果ガスの削減に向けた取り組みを実行していかなければなりません。達成は容易ではありません。是非グループ内で共有し具現化していきましょう。今回は企業活動の中で最近よく耳にする「二つのチェーン」について改めて解説します。

- ① サプライチェーン：サプライ(供給)、チェーン(繋がり、連鎖)ということで、モノの流れに着目したプロセスのことです。つまり、原材料や部品の調達から、生産、流通、小売に至り、消費者に届くまでのプロセスのことです。企業がSDGsに取り組むにあたっては、自社の事業活動のみに留まらず、それ以外のプロセスにまで視野を広げる必要があるということです。自社の生産活動がSDGsに取り組んでいるとしても、原材料の生産者や流通業者などの取引先の業者が、コンプライアンスに反する活動をしていたり、環境や人権に配慮しない業者だとしたら、社会的には信用されないということになります。
- ② バリューチェーン：バリュー(価値)、チェーン(繋がり、連鎖)ということで、自社の事業活動を主活動と支援活動に分類し、どの工程でバリュー(付加価値)を生み出しているかを分析する考え方のことです。事業活動は、主活動(商品、サービス)だけではなく、さまざまな価値を生み出しています。例えば、従業員の雇用、地元の活性化、技術開発、情報発信などの付加価値を提供しているはずで、これらの付加価値をも考慮に入れて、SDGsの目標設定や行動実践に組み入れなければならないということです。

■SDGs取組世界ランキング2021

SDGs達成に向けた取組状況が評価され毎年ランキングとして発表されています。ベストテンの中に先進主要5ヶ国の姿はなく日本の順位は後退しています。逆に下位の順位を見てみると162位：リベリア(47.1)、163位：ソマリア(46.2)、164位：チャド(43.8)、165位：南スーダン(43.7)、最下位の166位：中央アフリカ共和国(38.5)と順位は2019年から変わっていません。今後大切になってくるのはやはり、グローバルパートナーシップという事になります。MDGsを引き継いだ形で採択された世界目標。私たちも世界に目を向けていかなければなりません。参考までに企業の世界ランキング100に入っている日本企業と順位を紹介しておきます。積水化学工業：12位・武田薬品工業：68位・コニカミノルタ：72位・花王：86位・パナソニック：89位・トヨタ自動車：92位、どんな取組をしているのか？使う責任からチェックしてみてください。

国	SDGs取組ランキング		
	2021	2020	2019
フィンランド	1 85.9	3 83.77	3 82.8
スウェーデン	2 85.6	1 84.72	2 85
デンマーク	3 84.9	2 84.56	1 85.2
ドイツ	4 82.5	5 80.77	6 81.1
ベルギー	5 82.2	11 79.96	16 78.9
オーストリア	6 82.1	7 80.70	5 81.1
ノルウェー	7 82	6 80.76	8 80.7
フランス	8 81.7	4 81.13	4 81.5
スロバキア	9 81.6	12 79.80	12 79.4
エストニア	10 81.6	10 80.06	10 80.2
日本	18 79.9	17 79.17	15 78.9

■参加者募集：SDGs先進事業所見学会を実施します！日時：2021年10月28日10時～15時 場所：七ヶ宿町



森林における未利用材等の有効活用及び地域循環を目的とし、七ヶ宿町が整備を進めていた木材チップ生産センターが完成し、指定管理を受けた地元の林業事業体で構成する七ヶ宿バイオマスチップ(株)による運営が令和3年4月から始まりました。新規雇用によりジョブトレーニングを受けた2名がオペレーターとして移動式チップパーを操作し林業事業の活性化に向け活躍しています。木材チップは町内温浴施設とロードヒーティングの燃料用として使用され地域で循環し、発電用としても出荷されます。今年度は、この事業一連のチェーンを見学します。お昼は、「そば街道七ヶ宿」の新そばを堪能し、午後は、宮城県林業技術総合センター佐々木周一氏による「生物多様性をはぐくむ森による温暖化対策とサーキュラーエコノミーについて」と題し講演会を開催します。参加費無料(昼食別)保険加入の為事前に申し込みが必要です。多数の参加をお待ちしております。詳細は別紙

■みやぎのグリーン購入活動：東北大学生協同組合＆「リリパック」の取組：(株)ヨコタ東北

東北大学生協同組合 廣瀬常務理事にお話を伺ってきました。コロナ禍で校内立ち入りが制限された中で困窮する学生を支援する為に【東北大学×東北大生協】が厳しいお台所事情の中で取組む100円朝食のお話しなど盛りだくさんの一時間となりました。コロナ禍で規制も制限され暮らす学生たちを母のような目線で見守る活動は様々でした。特に「食」は免疫を高めるためにも重要です。食堂のレシートには、選んだメニューのエネルギー量・塩分量・3群点数法による栄養バランス点数が表示されていて、食事をしながら栄養価のチェックができるように工夫されていたり、安心して食事をとれるよう材料から製造工程までの検査基準を設け、厳しい基準に基づき食材を採用し主食、主菜、副菜、汁物と組み合わせるバランス良く食べられる安価で良質、栄養価のあるメニューを提供しているとのことでした。緊急事態宣言下で食堂は閉鎖されていますが冷凍弁当の宅配などアイデアを出し合って頑張っている東北大学生協同組合さん、なんだかお腹がすいてきましたね。皆さんもHPをチェックして是非食堂にお邪魔してみてください。URL <https://www.tohoku-u-coop.or.jp/>

※3群点数とは？What are the 3 group scores?：私たちが日常食べている食品を栄養の働き別に「3つの食品グループ」に分けています。それが「赤・緑・黄」の食品群です。食べる量を1点＝80kcalのエネルギー点数で表しています。3群点数法とは、この3つの食品群から点数配分にそって食事をするにより栄養バランスがとれる方法です。

そんな食の話から環境活動に話題が移りました。20年近くまえに東北大学の学生さん達から教えてもらったエコ容器「P&Pリ・リパック」を使用し使い捨てプラスチックを減らす取り組みです。



コロナ禍でテイクアウトが増えワンウェイ容器のプラスチックゴミが気になっていたこともあり、早速(株)ヨコタ東北の横田社長に取材を申し込みました。興味深いお話をたくさん聞かせて頂きました。1995年に起きた阪神・淡路大震災の避難所で水が大変不足しており皿にラップを巻いて急をしのいでいたことがヒントとなり、水資源を使用せず、「必要最小限の汚れたラップのみがゴミになる」という知恵が生まれたそうです。それがきっかけで循環型社会の実現と環境負荷低減のため、環境に配慮した製品開発に取り組み、1998年(平成10年)に「はがせるトレーP&Pリ・リパック」が誕生しました。

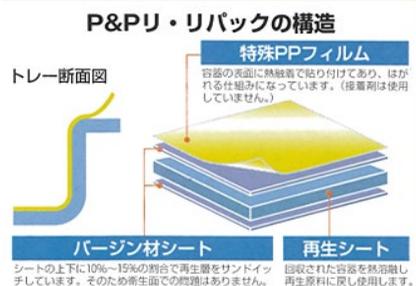
※P&Pリ・リパックの特徴

水資源を守る！ゴミを減らす！天然資源を守る！トレーを洗わずにリサイクルできるので、水を節約し、また、川や海を汚しません。このため、水が使えない屋外での使用にも適しています。はがしたフィルムだけがゴミとなるので、ゴミの量を大幅に削減することができます。また、フィルムは燃やしても有害なガスや物質が発生しないため、安心です。簡単にリサイクルに参加できるので回収量が増加します。再生原料を利用することで、天然資源の使用抑制と保護につながります。

※P&Pリ・リパック環境負荷削減率 (株)ヨコタ東北のはがせる容器「P&Pリ・リパック」について実践したLCI分析では、全量廃棄した場合に比べ、<回収率60%の場合>で・エネルギー削減率30%以上・二酸化炭素削減率46%・廃棄物削減60% という結果が得られました。(LCI比較実施機関 東京大学生産技術研究所安井至研究所)

これらの特徴からP&Pリ・リパックを使用することでCO2排出削減につながり、地球温暖化防止に貢献することができます。

P&Pリ・リパックの構造



トレーの回収はスーパーマーケットをはじめ全国120カ所の大学生協や各イベント等で行われ、環境保全への意識向上とリサイクルの輪の拡がりが確実に高まっています。「トレー100枚で約4.2kgのCO2が削減されるよう具体的な数値が示されています」これからの容器はこれだ！とワクワクしていたら灯台下暗し(笑)第一回グリーン購入対象を受賞なされた正真正銘、未来に責任を持つ素晴らしい企業さん「はがせるトレーP&Pリ・リパック」は東京2020オリパラに採用された唯一の容器なのだそうです(ここだけのお話ですが、...)。

■情報発信（毎週更新） えしかるちゃんと一緒に考えよう！フェイスブック

☞こちらからどうぞ



世界の平和を願う国連が、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓ったSDGs。参加 (来場) した人と共にSDGsについて理解を深め、あなたも社会を変える！未来を変える！チェンジメーカーのひとりとして一緒に行動していきましょう。



みやぎGPN公認キャラクター！えしかるちゃん

■発行・編集 みやぎグリーン購入ネットワーク事務局

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈三丁目10-6

TEL.022-218-5451 FAX.022-375-7797 Email : m-green@miyagigpn.net

ホームページ : <http://www.miyagigpn.net/> (みやぎ環境コミュニティサイト Green Style)

■SDGs 出前講座開催中 ご希望の方は、みやぎグリーン購入ネットワーク事務局までご連絡ください。

SDGsと企業活動を結びつけることで、今後の経営方針が明確に見えてきます。時間、費用などは、お気軽に事務局にご相談ください。

